Imadokiアイテム　Web 会議機材　Meetup（ミートアップ）

昨今、ビジネスシーンにおいて Web 会議が増えていることはご存知でしょうか？
もはやどちらかが会社に出向いて対面で話をするのは、時間コストの面からも、場所コストの面からも最先端とは言えない状況です。
そんなコストとおさらばするために、コムデックは新たな機材を投入いたしました！
それがこちら、Logicool の Meetup！ 120°の視野角を備え、カメラにオーディオも統合されているため小規模なミーティングスペースに最適！対面での会議と同様のクオリティが確保されています。難しい配線も必要なく、電源とモニター接続の HDMI のみ。モニターの上下に取り付けることも、キャビネットの上に置いて使用することもできます。

Logicool は製品購入検討の際に無料で機器の貸し出しもしてくれます。1週間といささか短期間ではありますが、実際に使ってみて検討することができるので、失敗のリスクも低減可能。
コムデックも貸出機プログラムを利用させていただき、使用感を確認してから購入いたしました。

相手の所に出向くだけの価値がそこにあるならば大いに結構ですが、ただの「決定事項の確認」「打ち合わせ」のために往復一時間かけて向かっていませんか？会議のための移動時間をより生産的な活動に充てることは、働き方改革のひとつとして、もはや避けることはできない事項となってきています。
最初は抵抗があるかもしれませんが、一度スムーズに Web 会議を実施できればきっとその便利さに気が付けるはず！
是非御社でも Web 会議を導入されてみてはいかがでしょうか？

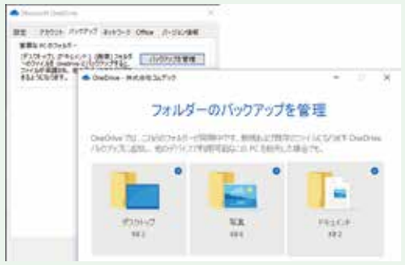
Imadokiサービス　新機能紹介！「デスクトップ / ドキュメント / 画像フォルダの OneDrive 移行」

OneDrive for Business、活用していますか？ この度、OneDrive のクラウド保管領域に「デスクトップ / ドキュメント / 画像フォルダ」を簡単に移行する機能が追加されました！ バックアップ感覚で OneDrive が利用可能となりますので、是非設定してみてください。

設定方法

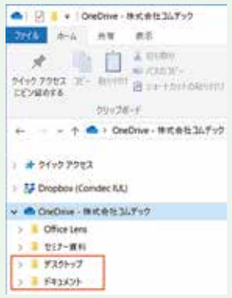
STEP.1　デスクトップ画面右下の「OneDrive アイコン」をクリックして、「その他」メニューから「設定」をクリックして下さい

STEP.2
設定画面から「バックアップ」タブをクリックして
「フォルダーのバックアップを管理」画面を表示させます。



STEP.3
バックアップしたい各フォルダの
右上の○に ☑ をすると、自動的に
OneDrive へ各フォルダが同期され
OneDrive への同期が始まります。

OneDrive に追加されたフォルダ→



設定はこれだけですが、大切なデータはMicrossoftのデータセンターで安全に保存され、データ喪失とは無縁のハッピーPCライフがスタートします。

注意！　一部 Office365 ライセンスを複数台 PC で共用されているお客様が見えますが、設定によっては思わぬトラブルとなります、該当のお客様は設定前に IT サポート部まで必ずお問い合わせください。

mini NEWS

オウンドメディア「COMDEC LAB（コムデック ラボ）」配信開始！

コムデックの HP に、お客様のクラウド活用事例や働き見学ツアーレポート等を掲載するメディアページがオープンいたしました！
これからどんどん記事をアップして参りますので、是非ご覧ください～！今後はクラウド活用のノウハウや動画コンテンツも…！？（予定は未定です）
詳細につきましては次号の Imadoki にてご紹介いたします！
続報をお待ちください！

COMDEC LAB コムデックラボ
IT・クラウド活用に取り組む人と企業が集まる場

COMDEC
株式会社コムデック
〒516-0007　三重県伊勢市小木町 484-1
TEL 0596-31-1100　HP www.comdec.jp

COMDEC 公式アカウント

要回覧　確認印

COMDEC

Imadoki

2019 November 11
vol. 55

三重県 働き方改革推進企業に認定されました !!

「働き方改革」ってホントは何なんだ？　残業減らしや有給休暇取得が目的じゃないよねって違和感を感じてる今日この頃ですが、時流に遅れないよう弊社も三重県様から「働き方改革推進企業」として認定していただきました（今年は県内 65 社が認定されています）。

所定の雇用条件：事業完了日の翌日において、次の要件を満たしていること

★正規雇用である

★「良質な雇用」の条件（交付要領 別紙３参照）
①実務労働時間の１ヶ月当たりの平均が 160 時間以下
②実際の出勤日数の１ヶ月当たりの平均が 19 日以下
③所定内給与額の平均月額が 246.8 千円以上
上記①②③のすべてを満たしている

４月に施行された改革法案により、有給休暇５日間義務化、45 時間 / 月の残業規制 (2020 年４月 ~) が始まるなど、休ませる、減らす事に意識が行きそうになりますが、『やる事が同じなのに待遇が改善され、最低賃金は、３年で 10% 上昇している』事実は中小企業の経営難易度を非常に高くしています (少なくとも私には難しい状況です)。
しかしながら、国の求める良質な雇用の条件はもっと厳しく、三重県産業支援センター様の IT 系人材活用 中途採用補助金には左記の「絶対無理 !!」と言いたくなるような条件が付いています。

深読みすると、国が将来的にもとめている雇用条件はココ迄高いのです。
認定を受ける事が我々の目的ではありませんが、何かを始めないと認定されることもありませんし、「良質な雇用条件」はいずれ一般化していきます。

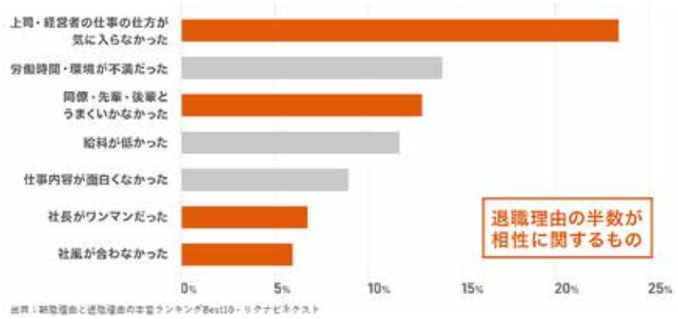
先日訪問した会社様では、「働き方改革の目的＝企業価値の向上」と定義されており、その通りだと感銘を感じました。
お客様の「企業価値の向上」に繋がる IT 活用・環境・システムの提供が我々の使命であり、義務と考え今後も継続した取組を行ってまいります。

代表取締役社長　樋口 雅寿

採用現場の福音となるか!?
AIを利用した面接支援ツール「ミツカリ mitsucari」

未曾有の採用難と言って差し支えの無い今の時代、超売り手市場は結構ですが、企業の経営者様や人事担当者様は頭を抱えていらっしゃるのではないでしょうか。
そもそも応募が来ない…ことに関しては、Indeed やマイナビ、en 等の各種求人媒体を駆使して（ハローワークと折り込みチラシ、地方紙求人広告しかやってない企業様、悪いことは言いませんからすぐどれか一つ登録してください、今すぐです。）カバーすることもできますが、問題はその後。
「せっかく採用してもすぐ辞めてしまう」「採用してみたけれどうちの会社には合わない人だった」「最初の研修にめちゃくちゃお金かけたのに！！」
……弊社も漏れなく経験してきた「採用の悩み」です。

『そんなこと言ったって、実際に働いてみてもらわなきゃ判断できないじゃないか』って？
もちろん、具体的な仕事内容との相性やその人の処理能力は実際に働き始めてもらわないとわからない部分もあるでしょう。
しかし、本当に問題は「仕事内容」にあるのでしょうか。
退職理由を調査すると……早期退職の裏には「社風」や「人」との相性が潜んでいることがわかってきました。



出典：離職理由と退職理由の本音ランキングBest10 - リクナビネクスト

では、事前に「自社の社風」と「応募者」の相性を見ることができたらどうでしょうか。
悲しいミスマッチを何割かは防ぐことができると思いませんか？そんな思いを形にしたサービスが「ミツカリ」です。

「ミツカリ」では、まず現在在籍している社員に 10 分程度の適性検査を行ってもらい、「会社の社風」を数値化します。
その後、実際の採用予定者（応募者）の方にも同様の検査を受検してもらうと、AI が会社全体や部署、個別の社員とのマッチ度を判定してくれます。

マッチ度だけではなく、ストレス耐性や詳細な傾向分析、「社内の誰に似ているか」も分析されます。「今いる社員の○○さんみたいな人が欲しい！」という希望があっても、なかなかその通りの人を見つけるのは難しいものです。ミツカリを使えば、「求める人材像」にぴったりの人材をばっちりミツケられるかも！？
この先起きる可能性のあるミスマッチを AI が予測してくれるので、「こういった場面の時、あなたはどう判断しますか？」といった面接の質問に反映させ、その回答から応募者のミスマッチ度が会社の許容範囲かどうかを検討することもできます。

以上のように様々な活用方法があるミツカリですが、うれしいのはそれだけではありません！**特筆すべきはその利用料金。基本使用料（従業員の適性検査含む）は無料、応募者に適性検査を受けてもらうときのみ、一人当たり 2,000 円（税抜き）がかかる仕組みです。**毎月定額の料金がかかるサービスが多い中、この低価格さは大きな魅力の一つと言えるでしょう。
時間コストも金銭的コストもかかる採用活動。「不幸な採用」を減らすために、ミツカリで**「採用を科学」**してみませんか？

mitsucari
「ミツカリ」3 つのポイント！

①AI が会社全体や部署、各社員との相性を判定！
②マッチ度だけじゃない！ストレス耐性や将来起こり得るミスマッチも予測！
③基本利用料無料！応募者の適性検査は一人当たり 2,000 円！

尖端企業訪問報告　ベテランの知見をAI化！ 山形県「IBUKI様」

我々 IT 業界から見て、IT と少し縁遠くなる業界が製造業でしたが、最近は IoT(Internet of Things) を使った尖端事例が次々と出てきています。
松阪・伊勢・志摩地区にも世界に羽ばたく製造業の会社様がいくつかありますが、残念ながらご縁が無く、IoT の活用状況が直接伝わってきません。
今回ご縁があって、山形県の「第七回ものづくり日本大賞　経済産業大臣賞」を受賞された「IBUKI」様を訪問して参りましたので、皆様にご紹介させていただきます。

IBUKI 様は社員数 60 名程の中小企業で、自動車部品用の金型に IoT センサーを埋め込むことで、匠の勘に頼っていた射出成型中の「樹脂の 流れ」や「金型挙動」を計測、可視化する取り組みを行ってみえます。
システム上で一括表示された各計測データを統計的に分析し、異常値を検出するとアラートを出すという不具合予測機能も備えるモニターリングシステムを自社内で作成・活用するなど、匠の技と IT の融合により、TOYOTA をはじめとした取引先から高く評価され、現在では他社の製造現場の改善業務まで請負う「寺子屋」事業まで行っていらっしゃいます。

自動車ヘッドライト用樹脂部品の金型でこのサイズ !!
この中に IoT センサー (圧力・流量) が仕込まれています

現在開発中の画像認識 AI を利用した金属切削ビットの摩滅による継続利用可否を判断する装置も見せていただきました。
人の目で見て判断すると A さんは「まだまだ使える」、B さんは「まだ使える」、C さんは「もう無理」と同じビットを見ても全く判断が異なるそうで、本来もう使えないビットを使って精度の低い加工を行ってしまったり、まだまだ使えるビットを廃棄していたりしました。

開発中の装置は、金属ビットを複数方向から撮影、Google Drive にデータをアップロードし、「Google Cloud Vision API（画像認識 AI）」を利用して利用可否を AI が判断する仕組み。購入コスト削減や精度の高い加工による生産性向上につながる工夫として開発に取り組んでおられます。

お伺いして感動したのは、IBUKI 様は東北地方の 60 人程の中小企業ですが、未来を見据えて若手人材を採用し、教育にも熱心であり、内部の未経験スタッフがみずから IT 知識を学んでおり、会社全体で IT（クラウドサービス）を積極的に使って見えた事です。
そして、若い二代目経営者である松本社長の前向きなヤル気 !!　そして郷土愛 !! が素晴らしい !!
松本社長に強く感化されて東北名物「芋煮」セットを地元スーパーで購入、会社の昼食でいただきましたが美味しかったです。これだけで山形行って良かったです。

整理整頓がキチッとできていて素晴らしい現場でした。

超精密金属加工が得意で、驚くほど精密な削りを行っています。

株式会社 IBUKI
設立：昭和 31 年 8 月
従業員：63 名
事業内容：射出成形用金型の設計・製造／各種プラスチック成形品の試作及び量産
URL：http://ibki-inc.com/

おまけ

山形名物といえば芋煮とあと温泉だそうで、山形県内には約 90 箇所の温泉地があるそうです。
今回は飛行機の時間 (名古屋から 1 日 2 便) に余裕があったので、少し足を延ばして「蔵王温泉 大露天風呂」も訪問してきましたが、最高でした！これは再訪アリです。名古屋から飛行機で 1 時間 1 万円程度と東京行くより安い位なので是非お出かけください。